

# 「公立保育園施設整備計画」の策定に関する 意見募集結果

## 1 目的

市内9園の公立保育園は、昭和44年以降に建設され築40年以上経過しており老朽化が進んでいます。また、保育園は3歳未満児の保育に対応できる施設として建設されていないため、今後急増すると予測される3歳未満児の保育ニーズに対応できるように長期的な視野を取り入れた施設整備計画を策定します。

そこで、本計画の策定にあたって、広く市民の方から意見を求めるためにパブリックコメントを実施しました。

## 2 実施期間

平成29年2月17日（金）～3月10日（金）

## 3 周知方法

(1) 美濃加茂市ホームページに、『「公立保育園施設整備計画」の策定に関するパブリックコメント（意見募集）の実施について』と題して、パブリックコメントの実施について掲載

(2) 公立保育園9園において、説明会を開催

実施園名	実施日	実施時間	実施場所	参加者
太田第一保育園	2月25日（土）	13:30～14:30	保育園ホール	0名
太田第二保育園	2月18日（土）	13:30～14:30	保育園ホール	2名
古井第一保育園	2月25日（土）	11:00～12:00	保育園ホール	6名
古井第二保育園	2月18日（土）	11:30～12:30	総合福祉会館	50名
山之上保育園	2月24日（金）	19:00～20:00	山之上交流センター	0名
蜂屋保育園	2月18日（土）	15:00～16:00	保育園ホール	1名
加茂野保育園	2月25日（土）	15:00～16:00	保育園ホール	1名
ほくぶ保育園	2月17日（金）	19:00～20:00	保育園ホール	7名
下米田保育園	2月25日（土）	9:30～10:30	保育園ホール	5名

※古井第二保育園は、保育参観後に行ったため参加者多くなっています。

(3) 美濃加茂市健康福祉部こども課にて「公立保育園施設整備計画」の閲覧を実施

#### 4 意見の提出

\*意見提出者数 4人

\*意見提出件数 4件

#### 5 提出された意見と市の考え方

該当箇所	公立保育園施設整備計画（全体）
意見内容	<p>建物、遊具がだいぶ古くなっている。</p> <p>遊具自体も私立に比べ少ないような気がする。</p> <p>私立のように英語、スイミング、体操、リトミック、太鼓などがあると嬉しい。</p> <p>同じ保育料なのに公立はあまりやれることが少ないと思う。</p> <p>保育料を、払いやすい価格にかえてくれたらママも働きやすくなると思う。</p> <p>パートして、稼いでも保育料を払うとあまり、増えない。</p>
ご意見に対する市の考え方	<p>建物や付帯設備が老朽化してきているため、今回の公立保育園施設整備計画の策定をしました。屋外遊具については、定期的な保守点検により指摘された個所について適切な修繕等を行って、安全に遊ぶことができるようにしています。</p> <p>また、子ども一人一人の成長に合わせたきめ細かな保育を実施するために、体操やリトミックなどは公立保育園でも積極的に取り入れ、保育指針の五領域（健康、人間関係、環境、言葉、表現）を念頭に保育を実施しています。英語の勉強は取り入れておりませんが、子どもの肉体的・精神的な成長に必要なことは積極的に取り入れていきたいと思えます。</p> <p>保育料に関しては、厚生労働省が世帯収入に応じて定めた7段階の基準に沿い、市の条例や施行規則で定めておりますのでご理解いただきたいと思います。</p>

<p>該当箇所</p>	<p>公立保育園施設整備計画（民間活力の導入）</p>
<p>意見内容</p>	<p>保育園と民間企業が連携した施設を作ることを提案します。</p> <p>子供向けの習い事施設（英会話、ピアノ、スイミング、幼児教室など）と保育園が同じ施設にあれば、午前中は保育園幼稚園に通っていない年齢のお子さんが利用して、夕方以降は保育園幼稚園、もしくはそれ以上の年齢の人が利用することもできます。</p> <p>習い事は、美濃加茂市外の人でも利用することが可能なので、利用者は多く望めると思います。</p> <p>保育園と習い事施設が連携できれば、保育時間の延長で習い事を利用することができるので、子供を預かって貰える時間も延びるかたちになり、保護者は送迎の手間も省けて、働くママさんたちにとっては、今よりも労働時間を長く持てて良いのではないのでしょうか。（美濃加茂市内にある山手幼稚園が、これと似たようなかたちの経営をされています）</p> <p>全国的に見ても、子供の数は減少傾向ですが、子供一人当たりにかかるお金は増えています。</p> <p>美濃加茂市内に住む子育て世帯も同様で、保育園や幼稚園に通う前から何かしらのお稽古事をお子さんにさせている保護者は多いです。</p> <p>習い事施設であれば、採算性があるので、共同経営や出資の面でも手を挙げる企業はあると思います。</p>
<p>ご意見に対する市の考え方</p>	<p>公立保育園施設整備計画においても民間活力の導入を掲げており、単に公立保育園から私立保育園への移行ばかりでなく、民間企業の参入も視野に入れて検討していきたいと考えています。</p> <p>しかし、習い事施設の経営を希望する者の有無、また、現状で習い事施設を運営している方の民業圧迫ともなりかねない部分もあり、慎重に進めていく必要があります。そのような観点から、行政がどこまでやるべきであるのかを十分に研究し、必要であると判断した際には積極的に進めてまいります。</p>

該当箇所	公立保育園施設整備計画（統合）
意見内容	<p>説明会では、色々な意見や質問に答えていただき、ありがとうございました。その中で、統廃合の理由として、「子どもは、のちのち中学など大規模な学校へ進学していく中で戸惑わないよう、規模の大きい保育園で育ったほうがいい。」と言われましたが、それは必ずしもそうとは言えないと思います。親も子どもも、小規模でアットホームな環境を好む方もみえますし、小規模だからこそ地域に根差した活動もでき、より園児一人一人の個性を重んじる保育も可能だと思います。</p> <p>また、私の子どもが通うほくぶ保育園では、親同士も全園児と親の顔が一致するような関係性で、保護者会においても、とてもまとまりがあると思います。そして、園児一人一人が人数が少ないからこそ、全力で自分の役割に取り組んでおり、上の子が下の子のお世話を何気ない遊びの中でも行い、兄弟の有無にかかわらず、上下関係を学ぶ良い機会を、より多く経験していると思います。三和小学校においても、小規模ゆえの問題も確かにありますが、掃除や委員会、合唱など、学校生活の中で一人一人の役割が多く、それらを全生徒が当たり前で一生懸命取り組んでいます。おかげで、双葉中学校へ進学し、学級委員長や委員長、生徒会長など、学校での責任ある立場に進んで立候補している姿も見受けられます。</p> <p>長くなりましたが、小規模は小規模で良い面もたくさんある事をご理解いただけたらと思います。そして、人口減少にともない合併しなければならぬ必要性も理解できますが、小規模化してしまった田舎の保育園こそ地域との関わりも深く、小学校進学への人間関係の形成も含め、重要な役割を持っていると思います。また、失われることで、その地域の活力低下に大きく影響する危険性があることを考慮していただきたいと思います。</p> <p>三和も伊深もまちづくり協議会の方たちが、一生懸命試行錯誤し、人口が増えるよう取り組んでいます。田舎で子どもを育てたいと思う人達が、ゆったりと三和や伊深で子育てできるよう、ほくぶ保育園の存続と子ども園化を強く望みます。</p>
ご意見に対する市の考え方	<p>まちづくり協議会が試行錯誤し、人口減少問題や地域の活性化に向けて取り組まれていることも十分に認識しておりますので、ほくぶ保育園をすぐに統合あるいは閉園するということは考えておりません。今後の人口の</p>

	<p>動向を見極めながら、検討していきたいと考えております。</p> <p>また、平成29年度から山之上保育園が認定こども園として開園することになりました。保育のニーズをしっかりと把握し、そのニーズに合わせてほくぶ保育園の認定こども園化も検討してまいります。</p>
--	---

<p>該当箇所</p>	<p>公立保育園施設整備計画（複合化）</p>
<p>意見内容</p>	<p>伊深・三和地区の子どもの数は、今後、住宅地でもできない限り減少していくのでは・・・と思います。が、今、伊深にはこども親子が気軽に集える施設がなく、交流センターを新しくするのであれば、保育園と複合し、地域の子どもから高齢者までが利用できる施設であればと思います。小学校の学童も、人数が増えてきているとの事なので、学童の場も同じ場所にできれば、仕事をしている親も安心して利用できると思います。近所に子育てしている人がいるのか、乳幼児学級にでも入っていなければ、移住してきた方はとくに分からないと思います。また、子どもの祖父母も働いているという子育て世帯も多くなってきているので、子育て層と地元の高齢者が交流できる場が近くにあって欲しいと思います。</p>
<p>ご意見に対する市の考え方</p>	<p>公立保育園施設整備計画では、「統合」「複合化」「民間活力の導入」を掲げており、保育園単体での建て替えは考えておりません。</p> <p>核家族化が進む中、子どもが高齢者との世代間交流の機会が激減しており、交流センター等と統合することでその機会を創出することを目指しております。しかし、今後、伊深・三和地区の人口が減少し、子どもの数が極端に少なくなれば他の保育園と統合しなければいけないことも想定されるため、人口動向を注視しながら、検討をしていきたいと考えています。</p>